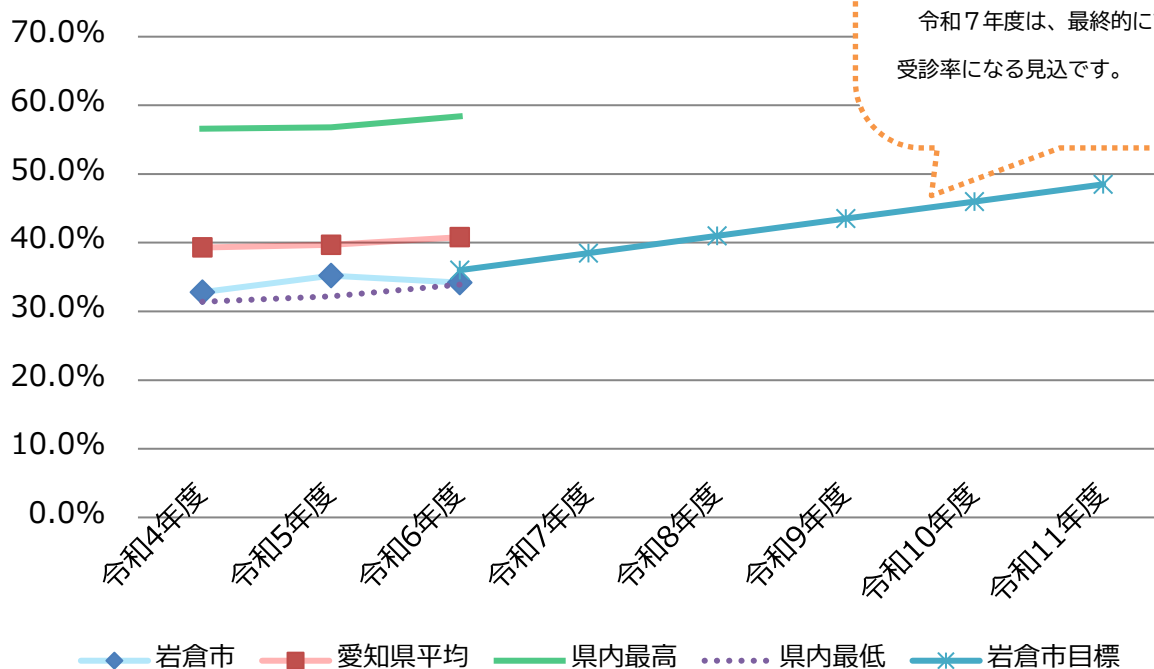


岩倉市国民健康保険第3期データヘルス計画 第4期特定健康診査等実施計画の実施状況について

重点目標1 特定健康診査受診率の向上

特定健康診査受診率の推移



令和6年度の法定報告による特定健康診査（人間ドックを含む）の受診率は、34.2%（前年比▲1.0%）であり、計画目標値（36%）を下回る結果となりました。

令和7年度は、最終的に前年度と同等の受診率になる見込です。

	計画策定時 (令和4年度)	令和6年度	令和7年度 (速報値)	目標 (令和11年度)
特定健康診査受診率	32.8%	34.2%	32.4%	48.5%
メタボ該当者の割合	男性 35.1% 女性 10.6%	男性 37.5% 女性 12.3%	令和8年秋頃 公開	男性 30.0% 女性 7.5%
メタボ予備群の割合	男性 20.3% 女性 6.0%	男性 19.5% 女性 5.9%	令和8年秋頃 公開	男性 16.5% 女性 4.5%

令和8年度実施計画

■令和7年度から実施した以下の取組を継続実施

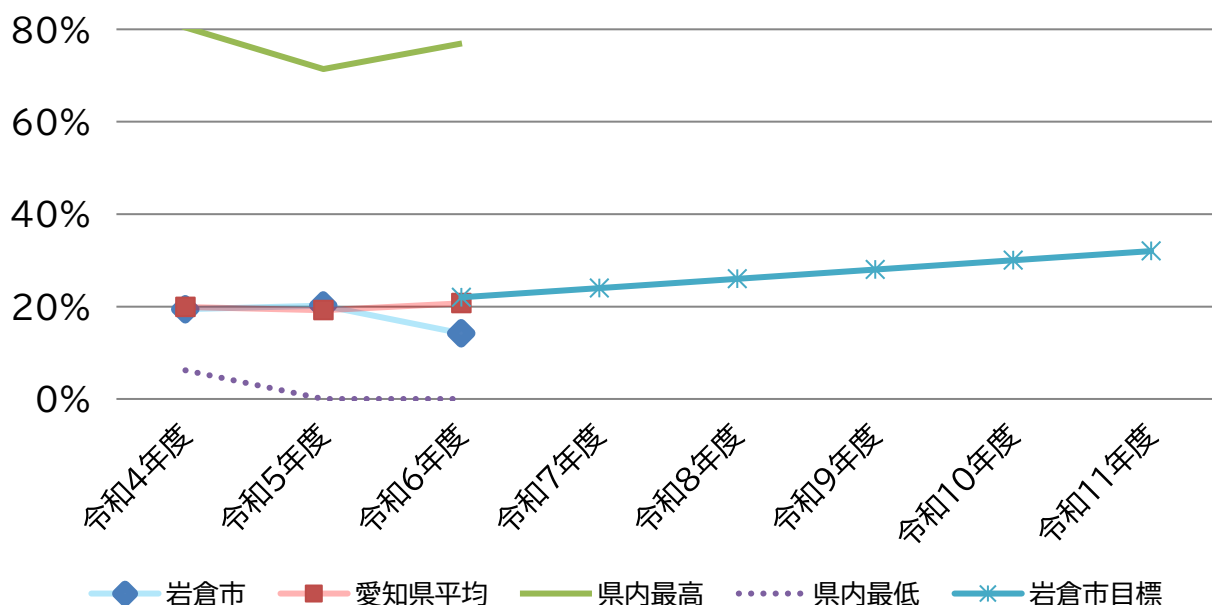
- (1) 外国語通訳の健診会場への派遣
- (2) 市内医療機関の協力による受診勧奨チラシの配布・ポスターの掲示

■令和8年度から新たに以下の取組を実施

- (1) 市内医療機関や公共施設の協力による、医療機関窓口での受診申込受付
- (2) 特定健診は、一部対象者のみ勧奨通知を発送していたが、未申請者全員に拡大。

重点目標 2 特定保健指導終了率の向上

特定保健指導終了率の推移



	計画策定時 (令和4年度)	令和6年度	令和7年度 (速報値)	目標 (令和11年度)
特定保健指導終了率 (実施率)	19.4%	14.2%	13.8%	32.0%

令和8年度実施計画

- ・健診結果送付後に特定保健指導対象者には個別に電話勧奨を実施
- ・人間ドック費用助成申請時に特定保健指導を実施
- ・専門職のスキルアップのための特定保健指導の研修会への参加
- ・管理栄養士を健診会場に派遣し、健診の結果、特定保健指導の対象となった方に、その場で直接対応し、特定保健指導に繋げる
- ・通常の特定保健指導に加え、からだの測定（肌年齢、野菜摂取度、体内糖化度等）および参加賞の付加価値を付けた特定保健指導プレミアムコースを開催

令和6年度の終了率（実施率）は14.2%（前年比▲6%）であり、計画目標値（22%）を下回る結果となりました。

令和7年度の速報値は13.8%ですが、年度末の実績を含んでいないため、最終的には前年度と同様の結果となる見込みです。

特定保健指導実施者の翌年の対象者減少率の向上や、初回実施者の終了率の向上のために専門職のスキルアップを行いたいと思います。

重点目標3 健診後の要治療者で 医療機関未受診者の減少

区 分	計画策定時 (令和4年度)	令和6年度	令和7年度 (速報値)	目標 (令和11年度)
HbA1c6.5%以上で 未治療者の割合	1.64%	1.5%	1.52%	1.35%以下
Ⅲ度高血圧で 未治療者の割合	0.51%	1.06%	0.7%	0.30%以下

令和8年度実施計画

- ・管理栄養士による医療機関への受診勧奨の実施
- ・健康リスクを明示した受診勧奨通知の作成

健診結果に基づき、年3回手紙による医療機関への受診勧奨を行っています。特に数値の高い対象者には電話や面談等でリスクを伝えています。

重点目標4 健康相談による生活習慣改善

区 分	計画策定時 (令和4年度)	令和6年度	令和7年度 (速報値)	目標 (令和11年度)
未治療Ⅰ度以上高血圧	15.8%	15.7%	15.9%	13.0%以下
未治療 HbA1c5.6 以上	46.1%	54.9%	55.4%	43.0%以下
未治療 LDL140 以上	18.8%	20.8%	令和8年秋頃 公開	16.0%以下
健康相談を行った対象者	61.0% (令和5年度前期)	68.1%	64.1%	73.0%以上

令和8年度実施計画

- ・管理栄養士による栄養指導等を実施

人間ドック費用助成申請時の受診結果から、生活習慣改善のための健康相談を強化しています。特定健診の質問票で食生活の項目が県と比較して良くなかったため、重点的に指導を行っています。